

「研究発表 I」

神奈川県立大師高等学校 P T A

服部 季代子 佐藤 正信 高谷 政美 浅賀 ゆかり 坂井 望 井上 美紀

「E n j o y ! 大師高校 P T A」

1 はじめに

大師高校では「DAISHI DREAM PARTNERSHIP」というキャッチコピーを掲げています。このキャッチコピーは「生徒一人ひとりから、保護者から、協働する人から、地域の方がたから、何よりも愛される学校づくり」を表しています。



このキャッチコピーの通り、先生と生徒の距離も近いように感じています。生徒が相談を気兼ねなくできるのは、先生方の

間でもコミュニティができており、それを中心としてアットホームな関係を築けているからだと思います。

さらに、外国につながりのある生徒も多く在籍するグローバルな環境は、大師高校の特徴です。

2 本校の P T A 活動について

6月の体育祭では熱中症対策として、麦茶とアクエリアスを、生徒一人に対して一本ずつ提供を行っています。



9月に行われる繫心祭(文化部メインのミニ文化祭)では屋外ステージ(今年は雨天のため体育館)での飲食の提

供を行いました。

11月の文化祭(翔心祭)では、ここ数年、仕入れ販売での参加をしています。毎年、生徒と販売内容が被らないよう検討し、おとしは「ブタメン」、昨年は「おにぎり」の販売をしました。また、生徒に喜んでもらえる、「映えスポット」を設置し、

インスタントカメラで撮影したものをプレゼントしています。

生徒たちの活動を盛り上げるお手伝いが出来たことは、私たち P T A も嬉しく思います。普段見られない子供達の姿を見ることができ、一緒に楽しむことができました。

3 各委員会の活動



広報委員会は年に3回の広報誌を発行しており、各行事に参加し、生徒の間近で写真撮影をしています。環境委員会は花壇の整備をするとともに、季節ごとに花を植え替えて、校門から昇降口までを色鮮やかに彩ってくれています。年次委員会は、自転車点検など、生徒に関わる活動を中心にを行っています。成人委員会は、コロナの影響もあって昨年度まで活動出来ていませんでしたが、今年度より新たに何かできないかと模索しています。



4 まとめ

数年前より P T A 方々からボランティアを募り、講演会や行事に参加いただいています。ボランティアは定着してきており、会員の皆さんから積極的な参加をいただいています。

今後も、のびのびとした楽しい雰囲気大切に P T A 活動を続けていきたいと思っています。